

第3回先進技術実践委員会要求工学実践部会

平成29年12月18日、第3回先進技術実践委員会要求工学実践部会(部会長：青山幹雄 南山大学)が富士通(株)の事業共創のためのコミュニケーションスペース「FUJITSU Knowledge Integration Base PLY (通称 PLY=プライ)」(東京都大田区新蒲田)にて出席者9名の参加を得て開催された。議事の概要は下記のとおりである。

1. FUJITSU Knowledge Integration Base PLY の紹介

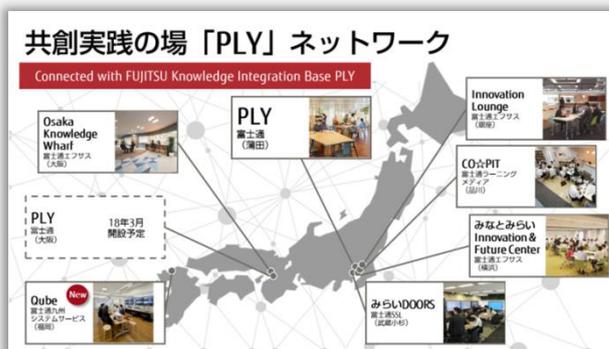
森田功委員(富士通(株))より PLY 設立の背景、目的、主な特徴について紹介があった。

■ PLY の紹介

人、アイデア、知識、技術、経験……。そのすべてが重なり合い、未来が紡ぎ出されていく共創実践の場、それが「FUJITSU Knowledge Integration Base PLY (プライ)」。

富士通と地域や顧客が共同で利用できるオープンな空間。デスクや椅子を自由に配置できるスペースのほか、3Dプリンターやレーザーカッターなどの工作設備、ドローンやVR (Virtual Reality : 仮想空間) 端末のような最新デジタル機器も揃えられています。ワークショップやハッカソンなど、コラボレーションやアイデア創出するための“場”として活用しています。

・ホームページ：<http://www.fujitsu.com/jp/services/knowledge-integration/ply/>



2. 要求工学シンポジウム 2017 の振り返り

事務局より、12/1 に本部会が企画した、[要求工学シンポジウム 2017](#) のアンケート結果から、「デジタルビジネスを主導する要求工学」をテーマから企画した基調講演の評価が高評価を受けたこと、参加して JISA 要求工学関連の活動に希望者がいたこと等、報告があった。

また、本シンポジウムに関連した記事を WEB や JISA 会報で今後報告していくことを共有した。

なお、本シンポジウムは平成 30 年度も継続して実施予定である。



3. その他(次回日程等)

次回は、1/26 に JISA 会議室にて開催予定。

(溝尾)